



英語・小論文

試験科目		ページ	解答用紙枚数	時間	
英語	〔英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ〕	から1科目	1～4	2枚	70分
		小論文	5～13	1枚	90分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
2. この問題冊子は13ページある。印刷不鮮明の箇所などがある場合には監督者に申し出ること。
3. あらかじめ届け出た試験科目(英語、小論文の内の1科目)を解答すること。
4. 解答はすべて別紙の解答用紙に記入すること。
5. 解答用紙の指定欄には必ず受験番号を記入すること。
6. 解答用紙の評点欄には何も記入しないこと。
7. 英語の解答用紙の右下にある破線枠内には何も記入しないこと。
8. 解答用紙は持ち帰らないこと。

英 語

I 次の英文を読み、下の設問(1)~(6)に日本語で答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

[設問]

- (1) 動作における自由が重要になるのはどのような時ですか。
- (2) 言葉だけのあいさつは、相手にどのような印象を与えますか。
- (3) 下線部(a)を日本語にしてください。
- (4) “Imitative actions” を通じて伝えられる活動の例を4つあげてください。
- (5) ダンスや演劇は、子供たちが何をすることに役立ちますか。具体例を含めて記述してください。
- (6) 下線部(b)を日本語にしてください。

Ⅱ 次の(1)~(5)の空所()に最も適当な英語の単語(1語)を入れて、対話の意味が通じるようにしなさい。

- (1) A: I bought stock of this company worth one million yen.
B: Really? You might as () throw your money away as buy so much of this stock.
- (2) A: What were you doing in the library yesterday?
B: I am looking for books () subject is history.
- (3) A: How did the president look in the meeting yesterday?
B: He was sitting quietly () his legs crossed.
- (4) A: Did you do the job alone?
B: No. I worked with Nancy. She was so kind () to print all the documents.
- (5) A: Tell me about your university life.
B: Well, it was not () I was thirty that I graduated from university.

Ⅲ 次の(1)~(5)が正しい英文になるように、それぞれの()の中の単語を並べかえなさい。解答用紙には()内のみ記入すること。

- (1) Never (romantic, a, seen, I, such, have) movie like that.
- (2) Why are (refused, of, you, sure, being, so) by the client?
- (3) This math problem is easy (for, enough, in, me, solve, to) my head.
- (4) Do you understand (three, equals, by, that, divided, nine) three?
- (5) No (hard, how, study, may, matter, you), it is still difficult for you to pass the exam this time.

Ⅳ 次の2つの英語の質問から1つを選び、解答用紙の()に選択した質問の番号を記入のうえ、100語程度の英語で自分の考えを書きなさい。(How are you? は3語と数えます。)

- (1) What should you do to reduce “screen time” (time in front of a computer or cellphone screen)?
- (2) Describe your most exciting experience in high school.

小 論 文

以下の資料は、諸富徹『税という社会の仕組み』(筑摩書房, 2024年)からの抜粋である。これを読んで、次の設問すべてに答えなさい。なお、出題にあたって、資料の小見出し等を省略し、一部表記を改めた。

問Ⅰ 資料にもとづいて、納税は「義務」、「権利」という考え方について、600字以内で説明しなさい。

問Ⅱ 著者は「納税は我々の権利であることを、改めて認識する必要があるのではないかと考えています」と述べている。これに対して、あなた自身はどのように考えるか、その内容と理由について600字以内で具体的に述べなさい。

解答は、解答用紙の指定された箇所に記入すること。解答にあたっては解答用紙の1マスを1字に使い、句読点、引用符、カッコなどはいずれも1字として扱う。ただし、算用数字、アルファベットは1マス2字とする。

< 資 料 >

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

令和7年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

経済経営学類 一般選抜 後期日程

大学教育をはじめ、高等教育の場であればどこでも、与えられた情報を正確に読み取る読解力、資料を整理し再構築する構成力、そして学んだ知識・経験を踏まえ、形成した自分の主張を自らの言葉で明快かつ簡潔に表現する文章力は、基礎的学力として前提とされる能力の一つである。

本出題は、諸富徹『税という社会の仕組み』（筑摩書房、2024年）第1章からの抜粋を資料として与え、そこから著者の論点を的確に読み取り、論点を整理・再構築する力を試す目的で出題した。あわせて、この論点に対する自分の意見をまとめ、正確に、かつわかりやすく、表現する能力があるかを判定したいという意図も、出題意図の一つである。